

3. レコードをフォルダで整理する


インポートしたレコードはフォルダで分かりやすく整理することが出来ます。RefWorksにおける“フォルダ”とは、レコードに付与するフラグやステータスのようなものです。通常のWindowsなどで“フォルダ”と呼んでいるような、データを移動させるようなものとは違いますのでご注意ください。

3-1. 新規フォルダを作成する

- 1 メニューバーの下にある **フォルダの作成** をクリックします。
- 2 フォルダの新規作成画面が立ち上がります。新しく作成するフォルダ名を入力します。
※ **サブフォルダの作成** をクリックすると、1つ下の階層にフォルダを作成できます。
- 3 **作成** をクリックすると新規フォルダが作成されます。





3-2. レコードにフォルダフラグを付与する

- 1 レコード一覧画面で、フォルダに追加するレコードにチェックを入れます。
- 2 **フォルダアイコン** () をクリックし、追加するフォルダを選択します。
- 3 フォルダへ追加されたレコードには、フォルダ名が表示されます。
※ レコードは複数のフォルダに追加することが出来ます。複数のフォルダに追加されている場合は、フォルダ名が複数表示されます。
※ 複数のフォルダに追加した場合、どのフォルダからレコードを削除しても全てのフォルダからレコードは削除されますのでご注意ください。






3-3. レコードからフォルダフラグを除去する

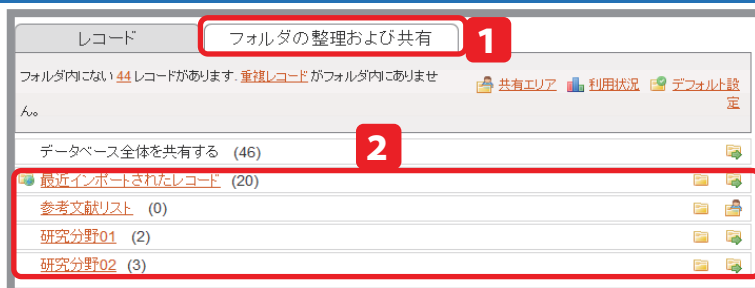
- 1 フォルダを選択します。
 - 2 フラグを除去したいレコードにチェックを入れます。
 - 3 フォルダから除去するアイコン () をクリックします。
-  レコードの編集画面でフォルダフラグを除去することもできます (→12 ページの 4-1 参照)




3-4. フォルダを閲覧・管理する

- 1 **フォルダの整理および共有タブ** をクリックします。
- 2 フォルダ名をクリックすると、フォルダごとにレコードを閲覧できます。(メニューバー **参照** → **フォルダ** から可能)
※ 各フォルダのアイコン () をクリックすると下記の操作ができます。

-  ...サブフォルダの作成
-  ...フォルダ名の変更
-  ...フォルダを空にする
-  ...フォルダの削除
-  ...重複レコードの表示



 重複レコードの削除については 14 ページ、フォルダの共有については 22 ページをご覧ください。